

MIRU2005

<http://www.am.sanken.osaka-u.ac.jp/MIRU2005/>

Meeting on Image Recognition and Understanding

画像の認識・理解シンポジウム

本シンポジウムは、画像の認識と理解に関する国内最大規模のシンポジウムであり、今回で8回目となりました。同分野の研究者が集い、多岐におよぶ画像認識・理解の最新の研究成果の発表、及び研究討論・交流の場を、花と緑あふれるリゾート地で開催します。

なお、情報処理学会論文誌：コンピュータビジョンとイメージメディアにおいて、MIRU2005 発表論文のみを対象とした特集号が企画されています。

日程： 2005年7月18日（月・祝）～7月20日（水）

会場： 淡路夢舞台国際会議場（兵庫県津名郡東浦町夢舞台1番地）

一般論文：

2005年3月31日（木）論文投稿締切（電子投稿・8ページ）

2005年5月上旬 審査結果通知

2005年6月上旬 カメラレディ締切

デモセッション：

2005年4月30日（土）申込締切（電子投稿）

2005年6月上旬 カメラレディ締切

対象領域

- (1) パターン認識基盤技術（パターン認識、学習、クラスタリング、モデル選択）
- (2) コンピュータビジョン基盤技術（幾何的解析、光学的解析、スペクトル解析、キャリブレーション、動画像解析、運動解析、トラッキング）
- (3) センシング、ビジュアルライゼーション（センシング、カメラネットワーク、CG 応用、VR・MR 応用、ウェアラブル応用）
- (4) 人を観る（顔、人物・人体、ジェスチャ、インタラクション、医用）
- (5) 環境を観る（ITS、監視、セキュリティ、都市モデリング、災害支援、ロボット、産業応用）
- (6) メディアを観る（マルチメディア、映像、画像検索、画像DB、図面、地図、文字・文書）

■主催 情報処理学会 コンピュータビジョンとイメージメディア研究会 (CVIM)

■共催 電子情報通信学会 ISS パターン認識・メディア理解研究専門委員会 (PRMU)

■協賛 計測自動制御学会、映像情報メディア学会、日本バーチャルリアリティ学会、IEEE Japan Council

■実行委員会

実行委員長：谷口倫一郎（九大）、村瀬洋（名大）、プログラム委員長：八木康史（阪大）

プログラム委員会 領域チェア：坂野鋭（NTT データ）、佐藤真一（国情）、佐藤洋一（東大）、尺長健（岡山大）、杉本晃宏（国情）、鷺見和彦（京大）、長尾健司（松下）

組織委員長：佐藤宏介（阪大）、財務委員長：斎藤英雄（慶大）、出版委員長：有田大作（九大）

広報委員長：向川康博（阪大）、インタラクティブセッション委員長：越後富夫（阪大）

デモセッション委員長：神原誠之（奈良先端大）

■問合せ先

〒567-0047 大阪府茨木市美穂ヶ丘 8-1

大阪大学 産業科学研究所

八木研究室内 MIRU2005 担当

E-mail: miru2005-info@am.sanken.osaka-u.ac.jp

TEL: 06-6879-8422（向川康博・中澤優子）